

9月8日(火)13:00～15:00／学生活動スペース(2)

わかりやすいシラバスの書き方

■講師

佐藤 浩章

(愛媛大学 教育・学生支援機構教育企画室 副室長・准教授)



北海道大学教育学部教育学科卒業。同大学院教育学研究科教育制度専攻修士課程修了。同専攻博士課程単位取得満期退学。ポートランド州立大学客員研究員。愛媛大学大学教育総合センター教育システム開発部講師、同センター教育開発部講師、同部助教授を経て現職。

■プログラム概要

シラバスは、授業をデザインするためのツールであり、より良いシラバスを作ることはより良い授業を作るための出発点となります。しかし、シラバスを作るためには、様々な授業形態、評価方法といった知識がなければなりません。また、授業全体をわかりやすく構築するデザイン力も必要となります。

本プログラムでは、参加者の皆さんに良い授業づくりのヒントを持ち帰っていただくため、シラバスの定義、目的・目標の設定、授業内容・スケジュールのデザイン、評価方法の選択について具体例を示しながら解説します。また、最近注目されている学生の授業時間外学習を促す事例も紹介していきます。後半では、ブラッシュアップの時間をとりますので、参加者はご自分の授業のシラバスをご持参下さい。次学期から新しいシラバスを使って授業ができるようになります。

■本プログラムの到達目標

1. シラバスの定義を説明することができる。
2. 適切な目的を書くことができる。
3. 適切な目標を書くことができる。
4. 効果的な学習を促すスケジュールをデザインできる。
5. 適切な評価方法を選択できる。